

平成26年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	駒津 幸男
全体計画						経費区分	-			内線	3416
事務事業名	4151 市有林維持管理事業										
所 属	150100 産業振興部・農林課										
施 策	05012300 森林の多面的機能の維持保全と共生										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	020107 総務費・総務管理費・市有林管理費									
	事業	010000 市有林維持管理事業									
事業目的						事業概要・効果					
市有林の適切な管理						市有林の維持管理をすることにより、森林の多面的機能を発揮できる。					

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
	市有林の除間伐 4.44ha
平成26年度 予定	平成27年度 予定
市有林の除間伐 15ha予定	

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		2,045	10,030
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	1,093	5,120
	地方債	0	0
	その他	947	4,866
一般財源		5	44
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	0.0
市民一人当たりの経費		0.0	0.2
総額		2,045.0	10,030.0

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	1,775	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	44	
その他	226	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	9,700	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	44	
その他	286	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	市有財産の適正管理と間伐材等の地域資源の活用	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	市有林の維持管理を継続的に行うことにより、多面的な機能を発揮することができる。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	保育園など間伐材の活用が見込める事業を同時に進めることで、資源を有効活用できた。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

市有林の搬出間伐を行ったが、作業道から離れた箇所については引き出しにコストが掛かるため、一部切捨て間伐とした。さらなる資源の有効活用には、間伐と併せた作業道の整備が課題である。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

市有林の間伐材を搬出し、諸用材として地域資源を活用することができた。保育園建て替え等に活用することで、市有財産を有効活用できた。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

大切な資源の有効活用に努めた。今後も、市有財産として管理徹底を図り、その有効活用に引き続き取り組む。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--